

# 第2期 鹿児島市スポーツ推進計画

スポーツでにぎわう  
活力あるまち  
鹿児島市

# 第2期鹿児島市スポーツ推進計画 概要版

## 第1章 計画策定にあたって

### 1 計画策定の趣旨

#### (1) 計画策定の目的

「鹿児島市スポーツ推進計画」(以下、「第1期計画」という。)が令和4年度(2022年度)で終了することから、これまでの進捗状況を把握するとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大やスポーツ界の変化などの様々な社会情勢を踏まえた国の「第3期スポーツ基本計画」(以下、「第3期計画」という。)を参酌しながら、スポーツを活かしたまちづくりの実現に向けた新たな「第2期鹿児島市スポーツ推進計画」(以下、「第2期計画」という。)を策定します。

#### (2) 計画の位置づけ

本計画は、国の第3期計画を参酌するとともに、上位計画である「第六次鹿児島市総合計画」におけるスポーツ交流・振興の推進を図ります。

また、「第4期鹿児島市観光未来戦略」及びスポーツ活動に関連の深い分野の各計画との整合性を図ります。

#### 国の第3期スポーツ基本計画(12施策)

- |                     |                             |
|---------------------|-----------------------------|
| ①多様な主体におけるスポーツの機会創出 | ⑦スポーツによる地方創生、まちづくり          |
| ②スポーツ界におけるDXの推進     | ⑧スポーツを通じた共生社会の実現            |
| ③国際競技力の向上           | ⑨担い手となるスポーツ団体のガバナンス改革・経営力強化 |
| ④スポーツの国際交流・協力       | ⑩スポーツの推進に不可欠な「ハード」「ソフト」「人材」 |
| ⑤スポーツによる健康増進        | ⑪スポーツを実施する者の安全・安心の確保        |
| ⑥スポーツの成長産業化         | ⑫スポーツ・インテグリティの確保            |

#### (3) 計画期間

令和5年度(2023年度)から令和9年度(2027年度)(5年間)

#### (4) SDGsとの関連

SDGsの目指す17の目標のうち7つの目標が関連することから、SDGsの視点を取り入れた計画とします。

### 2 スポーツ推進の現状と課題

#### (1) 第1期計画の進捗状況

第1期計画に基づく各種事業を着実に実施した結果、「地域スポーツクラブが各地域で1年間に実施するスポーツ教室の開催」及び「国体での本市出身選手・団体の入賞種目」が令和元年度(2019年度)にそれぞれ目標を達成している一方、「成人の週1回以上のスポーツ実施率」など3指標については、目標に達していない状況にあります。

#### (2) 第1期計画の総括

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、様々なスポーツ活動やスポーツイベントの中止、活動自粛により、スポーツに親しむ機会が失われたほか、令和2年度(2020年度)に開催予定だった「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」が延期になるなど、本市の市民生活や社会活動に大きな影響を及ぼしました。

今後は、新型コロナウイルス感染症による生活スタイルや価値観の変化を考慮するとともに、スポーツを取り巻く環境や社会状況の変化に対応した各種事業を展開するなど、本市のさらなるスポーツ推進に向けた取組を行う必要があります。

#### (3) 本市のさらなるスポーツ推進に向けた現状・課題

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| ①子どもの体力の低下・部活動改革への取組 | ④地域におけるスポーツ推進の向上  |
| ②障害者等のスポーツ実施率の向上     | ⑤全国大会で活躍する選手等への支援 |
| ③スポーツに関する興味・関心の希薄化   | ⑥スポーツ・ツーリズムの推進    |

## 第2章 計画の全体像

### 1 基本目標及び基本方針

第2期計画については、これまでの各種事業の取組により、さらなる本市のスポーツ推進・交流の拡大を図るとともに、令和5年(2023年)に開催される「特別国民体育大会・特別全国障害者スポーツ大会(燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会)」等を活かし、誰もがスポーツを「する」「みる」「ささえる」ことができる社会の実現を目指します。

また、国の第3期計画の新たな視点である「つくる／はぐくむ」「あつまり、ともに、つながる」「誰もがアクセスできる」も取り入れ、本市のスポーツ推進につなげていきます。

**基本目標：スポーツでにぎわう 活力あるまち 鹿児島市**

上記基本目標を実現するために、第1期計画の内容を踏襲するとともに、国の第3期計画を参酌した新たな5つの基本方針を設定します。

基本方針1 生涯にわたるスポーツ活動の推進

基本方針2 誰もがスポーツに関わる機会の創出

基本方針3 地域からスポーツを盛り上げる活動の推進

基本方針4 全国大会を目指す選手等への支援

基本方針5 スポーツによる地方創生・まちづくり

### 2 計画の体系及び目標指標

体系図①を参照

## 第3章 基本方針の展開

体系図②を参照

## 第4章 本市のスポーツ振興に向けて

### 1 推進体制

本市のスポーツ推進に関わる関係団体などと、スポーツでにぎわう活力あるまちを目指して、各種施策に取り組みます。また、市(スポーツ課)が計画の進行管理を行います。

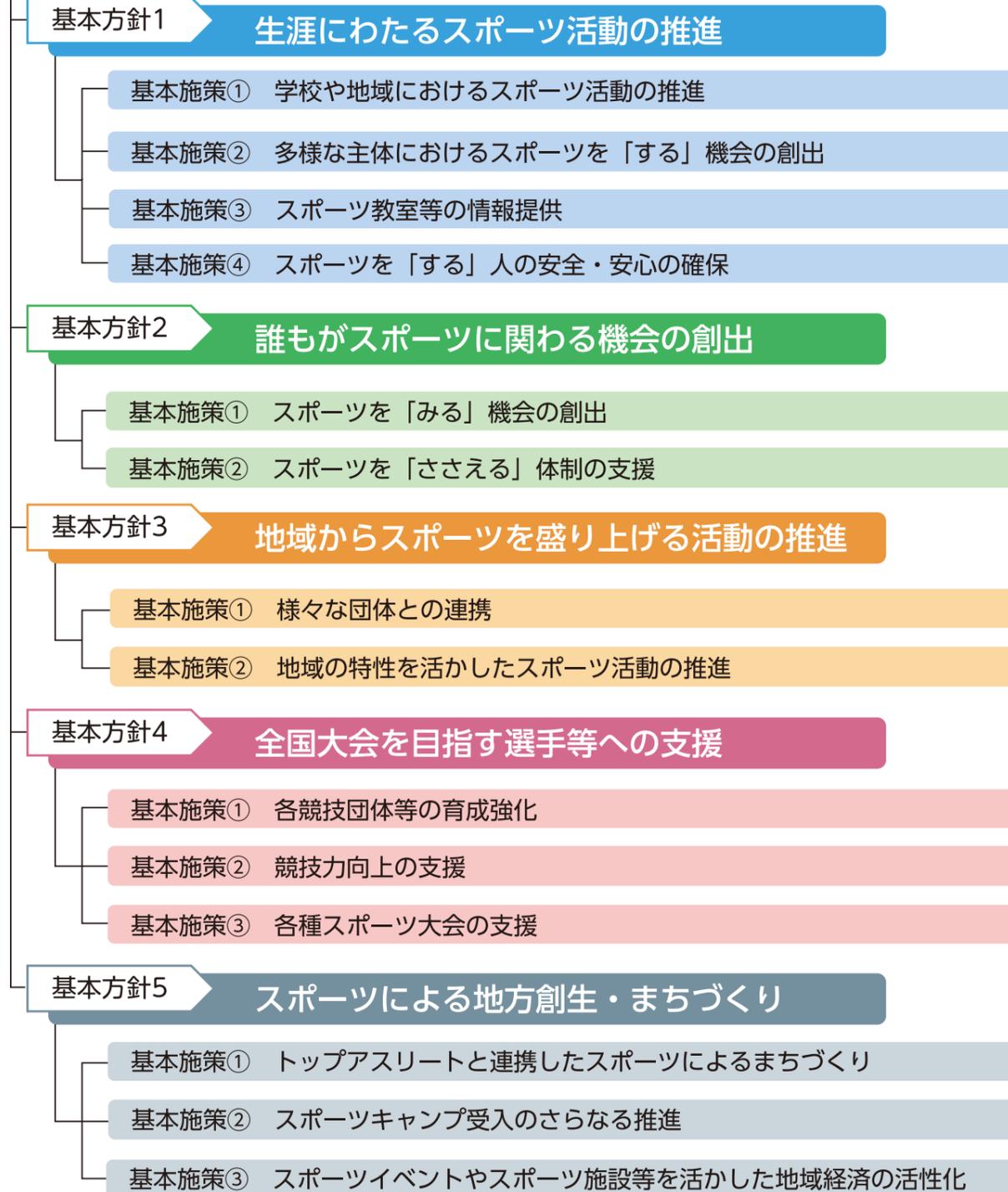
### 2 計画の進行管理

本計画を着実に推進するため、進捗状況や目標の達成状況を定期的に把握・検証し、鹿児島市スポーツ推進審議会等に報告するとともに、多様なスポーツニーズに対応するため、必要に応じて計画を見直すなど、PDCAサイクルにより進行管理を行いながら、より効果的な施策や事業の展開を図ります。

## 第2期鹿児島市スポーツ推進計画体系図①

基本目標に基づき、5つの基本方針ごとに関連する基本施策を体系化し、取組を進めるとともに、施策の取組の目標として、8つの目標指標を設定します。目標年度は計画の最終年度である令和9年度（2027年度）とします。

### 基本目標 スポーツでにぎわう 活力あるまち 鹿児島市



### 目標指標

指標	令和3年度	令和4年度		令和9年度 (目標値)
指標1 「運動やスポーツをすることが好き・やや好き」と回答した児童の割合（小5・男女平均）	87.7%	—	➡	93.0%
指標2 市民の週1回以上のスポーツ実施率（18歳以上）	—	42.5%	➡	55.0%
指標3 市民の週1回以上のスポーツ実施率（18歳以上、障害者のみ）	—	35.0%	➡	45.0%

指標	令和3年度	令和4年度		令和9年度 (目標値)
指標4 市民の年1回以上の障害者スポーツ観戦・視聴（18歳以上）	—	64.5%	➡	70.0%
指標5 市民の年1回以上のスポーツに関するボランティア活動の参加率（18歳以上）	—	5.3%	➡	10.0%

指標	令和3年度	令和4年度		令和9年度 (目標値)
指標6 総合型地域スポーツクラブの会員数	3,785人	—	➡	8,000人

指標	令和元年度	令和4年度		令和9年度 (目標値)
指標7 国体での本市出身選手・団体の入賞種目	33種目	32種目	➡	33種目

指標	令和3年度	令和4年度		令和9年度 (目標値)
指標8 スポーツキャンプ受入数	9チーム	—	➡	5年間で50チーム

## 第2期鹿児島市スポーツ推進計画体系図②

基本目標

スポーツでにぎわう

活力あるまち

鹿児島市

### 基本方針1 生涯にわたるスポーツ活動の推進

子どもがスポーツを「やってみたい」と思えるよう学校や地域と連携したスポーツ活動を推進し、子どもがスポーツを「好きになる」割合の増加を目指すほか、多様化するスポーツニーズの把握に努め、誰もがスポーツを「する」ことができる機会の創出を図ります。

また、スポーツを身近に感じることができる機会として、スポーツ教室等の積極的な情報提供に取り組むとともに、スポーツを「する」人が安全・安心に活動できる体制の確保に努め、スポーツで魅力あふれる鹿児島市を目指します。

#### 基本施策

- ① 学校や地域におけるスポーツ活動の推進
- ② 多様な主体におけるスポーツを「する」機会の創出
- ③ スポーツ教室等の 情報提供
- ④ スポーツを「する」人の安全・安心の確保

#### 主な取組例

- ・学校の体育を充実させるための教員への研修会の開催
- ・運動が好きな子どもの増加、及び子どもの体力・運動能力向上に向けた「スポーツ体験会及び体力アップ教室（仮称）」等の実施 など
- ・「特別国民体育大会・特別全国障害者スポーツ大会（燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会）」を活かしたスポーツを「する」機会の創出
- ・本市スポーツ施設等における魅力あるスポーツ教室等の実施 など
- ・スポーツ教室等情報を集約した広報戦略の展開
- ・スポーツ指導者に対する情報提供や研修の推進 など

### 基本方針2 誰もがスポーツに関わる機会の創出

本市が一体となって「特別国民体育大会・特別全国障害者スポーツ大会（燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会）」を盛り上げ、誰もがスポーツに「あつまり、ともに、つながる」ことの実現に向けて取り組むとともに、大会のレガシーも活用したさらなる本市のスポーツ推進を図ります。

また、多様なスポーツの楽しみ方がスポーツ参画人口の拡大につながることから、スポーツを「みる」機会の創出を図るとともに、スポーツを「ささえる」体制の支援を構築することで、誰もがスポーツに関わり、スポーツを通じた活力あるまちを目指します。

#### 基本施策

- ① スポーツを「みる」機会の創出
- ② スポーツを「ささえる」体制の支援

#### 主な取組例

- ・「特別国民体育大会・特別全国障害者スポーツ大会（燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会）」を活かしたスポーツを「みる」機会の創出
- ・本市を拠点に活躍するトップアスリートを応援する機運の醸成 など
- ・地域のスポーツ活動を「ささえる」スポーツ推進委員、総合型地域スポーツクラブ及び運動普及推進員との連携
- ・スポーツイベントにおけるスタッフ・ボランティア活動の動機づけのための啓発 など

### 基本方針3 地域からスポーツを盛り上げる活動の推進

各地域における多様化するスポーツニーズを的確に捉え、様々なスポーツ関係団体や地域の団体等との連携を図ることが重要です。また、様々な団体との連携を通して、本市の地域資源とスポーツを活用した魅力あるプログラム作りを行うほか、地域の特性を活かしたスポーツ活動の推進を図り、地域からスポーツを盛り上げるさらなる本市のスポーツ推進を目指します。

#### 基本施策

- ① 様々な団体との連携
- ② 地域の特性を活かしたスポーツ活動の推進

#### 主な取組例

- ・総合型地域スポーツクラブ、スポーツ推進委員、運動普及推進員との連携による誰もが地域で気軽にスポーツを楽しむ活動の推進 など
- ・スポーツ推進委員と連携した地域の特性を活かしたスポーツ活動の推進 など

### 基本方針4 全国大会を目指す選手等への支援

各競技団体等の育成強化に必要な支援や、競技力向上に必要な支援を行うほか、各種スポーツ大会の開催支援により、選手や指導者の技術力向上につなげ、本市から全国大会等を目指す選手等への支援強化を図ります。

また、子ども達の将来のスポーツ活動の可能性を広げるためのスポーツ体験の場の創出を図ります。

#### 基本施策

- ① 各競技団体等の育成強化
- ② 競技力向上の支援
- ③ 各種スポーツ大会の支援

#### 主な取組例

- ・本市競技団体への必要な支援策の検討
- ・本市競技団体との連携による小学生向けの体験会の実施 など
- ・競技力向上に向けた選手及び指導者を対象としたセミナーの開催
- ・国体強化指定選手への本市スポーツ施設の使用支援 など
- ・市民体育大会の開催
- ・障害者スポーツの向上に向けた大会の開催 など

### 基本方針5 スポーツによる地方創生・まちづくり

本市で活動するトップアスリートとの連携を強化するほか、温暖な気候を活かし、関係機関と連携したスポーツキャンプ受入のさらなる推進を図り、まちのにぎわいの創出と本市の魅力発信に取り組みます。さらに、様々なスポーツ団体と連携し、地域資源を最大限に活かしたスポーツがにぎわいの核となる取組を推進し、スポーツによる本市の地方創生・まちづくりを目指します。

#### 基本施策

- ① トップアスリートと連携したスポーツによるまちづくり
- ② スポーツキャンプ受入のさらなる推進
- ③ スポーツイベントやスポーツ施設等を活かした地域経済の活性化

#### 主な取組例

- ・トップアスリートの競技観戦の啓発強化
- ・子ども向けスポーツ教室等におけるトップアスリートによる指導 など
- ・鹿児島県、スポーツ施設及び市内のホテルとの連携強化
- ・南アフリカラグビーチーム受入のレガシーを活用した本市のPR推進 など
- ・鹿児島マラソンやランニング桜島開催による地域経済の活性化推進
- ・スポーツを核としたまちづくりの推進に向けた多機能複合型のスタジアム整備の検討、鹿児島アリーナなど本市スポーツ施設の拡充 など

